

HOYA株式会社

FY24 Q3 決算説明資料

2025年2月3日

将来予測に関する記述

当社は、将来計画および業績見通しに関する情報の言及や情報開示を行う場合があります。歴史的事実に関するものを除く全ての記述は、将来予測と見做される可能性があり、資料作成時点における経営者の想定や入手しうる情報に基づくものです。これには、為替や金利、国際情勢、市場動向や経済状況、競争環境、生産能力、将来における売上/収益性/設備投資/キャッシュ/その他の財務指標の状況、法的、政治的、または規制上の状況、臨床または研究開発能力、顧客の行動または商慣習、医療費償還制度、疫病や健康問題などの影響を含みます。当社はこうした情報の正確性または完全性を保証しません。また、新たな情報や将来の出来事などの結果を受けて、将来予測に関する記述を更新する義務を負いません。

FY24 Q3業績



連結業績概況

- 【売上収益】情報・通信事業で高水準の需要が続いたこと等により、2桁の増収となった
- 【通常の営業活動からの利益】ライフケア事業が減益も、情報・通信事業の増収効果等により大幅増益
- 【税前利益】無形資産の減損48億円を計上したものの、営業増益や為替益6億円（前年同期は為替損114億円）により大幅増益となった
- 売上収益ならびに通常の営業活動からの利益において過去最高を更新した

売上収益

2,208億円

+13%

(CC +11%)*

通常の営業活動からの利益

661億円

+17%

(CC +13%)

税前利益

652億円

+31%

(CC +28%)

*CC: Constant Currency - 以下同様

USD

154.19円

-5.5% (円安)

EUR

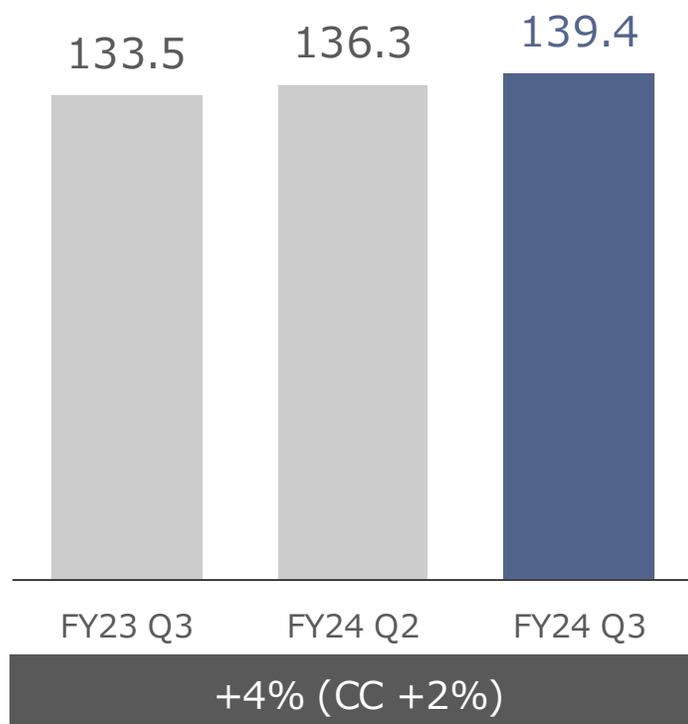
163.62円

-2.8% (円安)

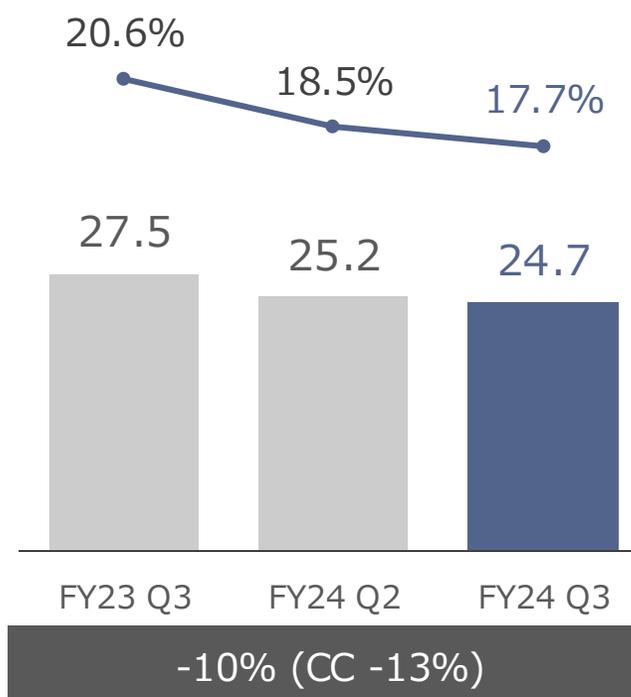
ライフケア事業概況

- 【売上収益】メガネレンズとコンタクトレンズの売上が堅調に推移し、増収を確保した
- 【通常の営業活動からの利益】上期に引き続き、販促費用を積極的に投じたため減益となった
- 【税前利益】過去に買収した内視鏡関連事業につき、無形資産の減損を計上したことで減益となった

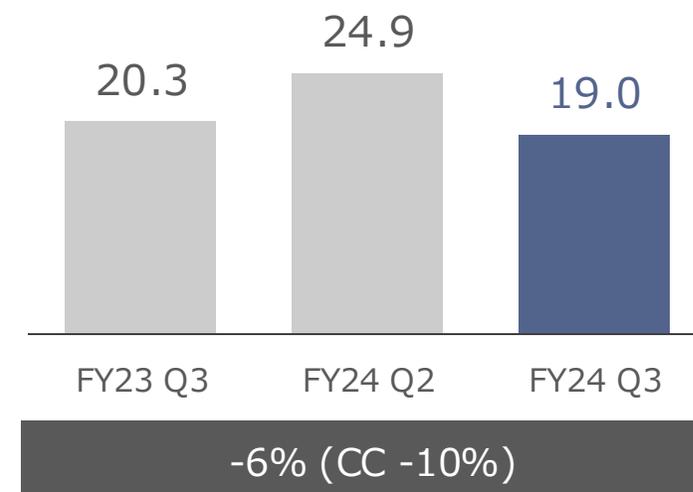
売上収益 (十億円)



通常の営業活動からの利益/利益率



税前利益 (十億円)



ライフケア事業 製品別概況：メガネレンズ

売上成長率
+8%
(CC +6%)

- ✓ マクロ要因により中国での販売が低調だったものの、販促施策を重点的に実施した日本や、体制強化を進めてきたブラジルが引き続き好調
- ✓ 12月、ドイツでボルトオンM&Aを実施。M&Aを通じたグローバルでの顧客基盤強化を継続的にこなっていく
- ✓ 通常より高水準にある販促費用は徐々に適正化していく予定



ライフケア事業 製品別概況：コンタクトレンズ

売上成長率
+5%
(CC +5%)

- ✓ コンタクトデビュー層をはじめとする新規顧客獲得、オンラインサービス等によるリテンション向上により一桁半ばの安定成長を達成
- ✓ PB品の販売が引き続き好調。今後、製品ラインナップの拡充を継続的に図る
- ✓ Q4は新規顧客獲得に向けた販促活動を強化予定



ライフケア事業 製品別概況：内視鏡

売上成長率
-1%
(CC -4%)

- ✓ 中国で反腐敗運動の影響が継続したものの、欧州における需要を着実に取り込んだことにより、全体では前年並みの売上を確保した
- ✓ 反腐敗運動の影響は依然続いているものの、構造改革を進めている中国での売上はQoQでは回復傾向に
- ✓ 厳しい外部環境・競争環境が続くなか、グローバルベースで収益構造の転換を模索していく



ライフケア事業 製品別概況：眼内レンズ

売上成長率
+2%
(CC -0%)

- ✓ 中国で集中購買制度が導入されて以降、単価が下落したのみならず、需要が多焦点レンズにシフトする等の市場の変化が起きており、同市場で多焦点レンズを上市していない当社は厳しい状況となった
- ✓ 中国以外の市場では、三焦点レンズなどのATIOL(= Advanced Technology IOL)の販売が堅調に推移
- ✓ 引き続きATIOLの販売に注力。中長期にわたって新製品の開発とローンチをおこなっていく



Hoya Medical (Suzhou) Company Limited

ライフケア事業 製品別概況：人工骨ほか

売上成長率
-9%
(CC -11%)

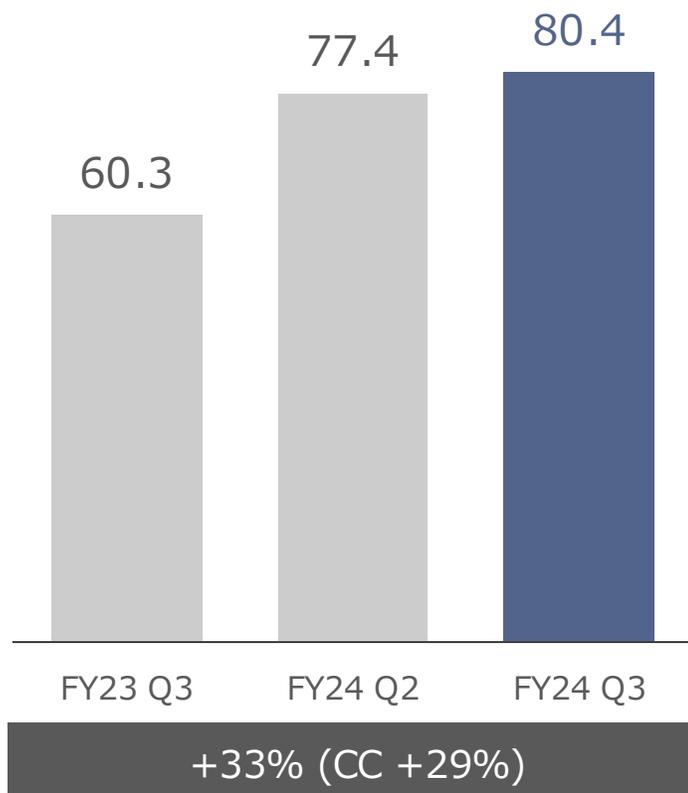
- ✓ 人工骨や処置具の販売が堅調だったものの、製薬などで使用されるクロマトグラフィー担体の在庫調整が継続し、減収となった
- ✓ クロマトグラフィー担体の在庫調整は当面継続する見通し。人工骨や処置具、内視鏡洗浄機等の製品で全体の安定化を図る



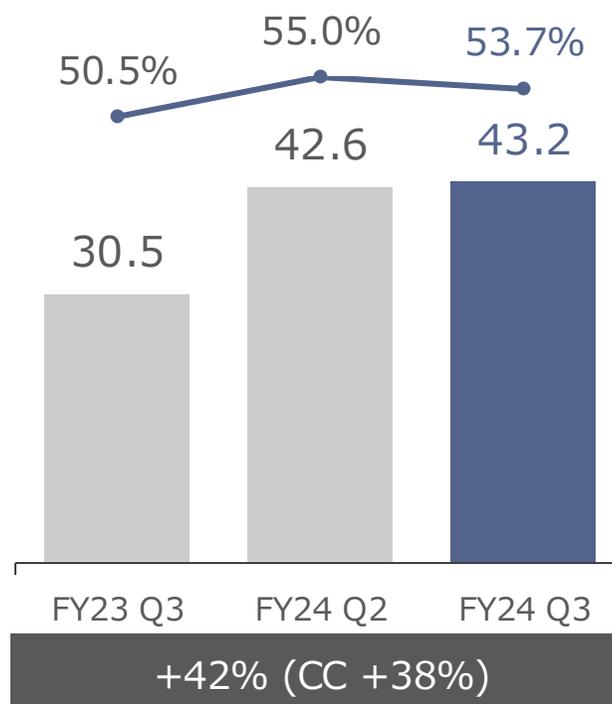
情報・通信事業概況

- 【売上収益】顧客から高水準の需要が継続し、大幅増収を達成した
- 【通常の営業活動からの利益】利益率が償却増等によりQoQで低下も、依然としてターゲットを大きく上回る水準。償却をはじめ徐々に費用が増加し、適正水準に戻っていく見込み

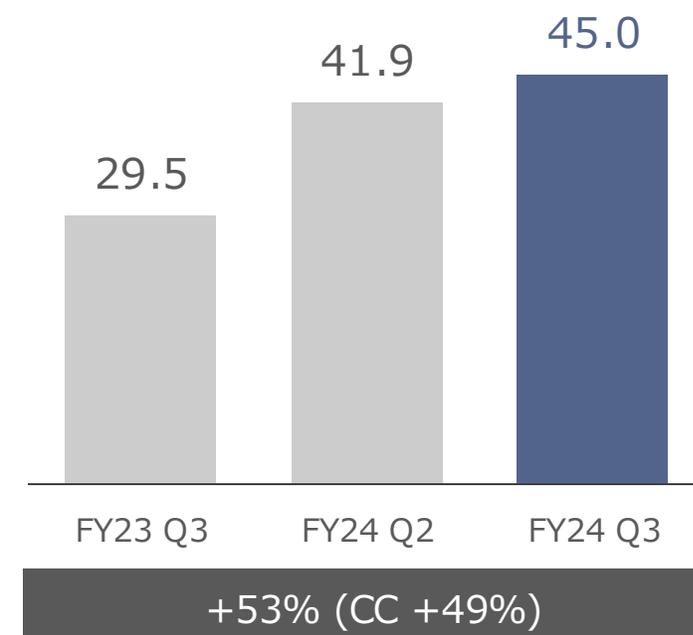
売上収益 (十億円)



通常の営業活動からの利益/利益率



税前提利益 (十億円)



情報・通信事業 製品別概況：LSI

売上成長率
+28%
(CC +27%)

- ✓ 顧客におけるAI半導体等向けの活発な先端開発により、EUVブランクスの高い需要が継続
- ✓ DUVブランクスについてもハイエンド品を中心に好調に推移
- ✓ 顧客や競合の動向に注意は必要なものの、今後も先端開発に紐づく需要が継続する見通し



情報・通信事業 製品別概況：FPD

売上成長率
-4%
(CC -5%)

- ✓ スマートフォン向け開発用途のマスク需要は回復傾向にあるものの、前四半期に続きブランクスの製造が安定せず、減収となった
- ✓ 中国・重慶の工場ではフォトマスクを製造開始
- ✓ スマートフォン向けのディスプレイ開発活動は2025年の新製品に向けて徐々に増加する見通し



情報・通信事業 製品別概況：HDD基板

売上成長率
+65%
(CC +57%)

- ✓ ニアライン向け3.5”のモメンタムが継続、Q2を上回る売上水準に
- ✓ 予定どおり、年初よりラオス工場の稼働を再開。4分の1程度を稼働し、状況を見ながら稼働率を調整していく
- ✓ Q4は通常、ベトナム旧正月休暇の影響でキャパシティが減少するが、今期はラオスの再稼働や旧正月期間の稼働により季節性は薄まる見通し



情報・通信事業 製品別概況：映像

売上成長率
+12%
(CC +8%)

- ✓ クリスマス商戦などの季節性もあり、ミラーレスカメラ向け交換レンズの販売好調が継続した
- ✓ 自動運転向けの車載レンズなど、デジタルカメラ用途以外の製品についても好調が継続
- ✓ Q4は季節性により需要が減少する見通し



キャッシュ・アロケーション

内部投資



- 需要拡大局面にある製品の継続的な能力増強を実施
- 製造装置等の先端技術に対応した継続的なアップデート
- 次世代製品の開発、臨床試験等の活動積極化

M&A



- 顧客基盤拡大などを主眼とするボルトオンM&Aを実施
(例：メガネレンズやコンタクトレンズにおける競合の買収)
- 新規性のある近接領域のM&Aを継続探索

株主還元



- 継続的な自社株買いによる利益成長を上回るEPS成長の実現
- 当期2回目の自社株買いで取得した株式247万株消却を決議
- 当期3回目となる500億円の自社株買いを決議。FY24の総額は1,500億円となる

FY24 Q4 & 通期予想



Q4 & 通期予想

- [Q4 YoY] 為替損益ゼロ前提としているため、108億円の為替益があった前年同期との比較で減益の見通し
- [Q4 QoQ] 売上はQ3と同水準を見込むものの、収益性が比較的高い情報・通信事業が季節性で減収となることや、償却増等により減益の見通し
- [通期] 主に情報・通信事業の前年からの反動増により過去最高の売上と利益を達成する見込み

Q4予想(億円)

	FY24 Q4	YoY	QoQ
売上収益	2,199	+12%	-0%
税前利益	638	-11%	-2%
四半期利益	477	-17%	-6%

通期予想(億円)

	FY23	FY24	YoY
売上収益	7,626	8,692	+14%
税前利益	2,366	2,561	+8%
当期利益	1,826	1,983	+9%

*為替前提 USD=154円、EUR=167円

本資料の表記について

- ✓ 当社は国際会計基準（IFRS）を適用しています。
- ✓ 2024年4月～2025年3月の会計期間を2025年3月期もしくはFY24と表記しています。
- ✓ 億円未満の金額は四捨五入しており、そのため合計値が合わない場合があります。
%は実際の金額を基に算出しています。
- ✓ 「通常の営業活動からの利益」は、税引前四半期利益から金融収益・費用、持分法投資損益、為替差損益及び非経常的に発生する損益等を除いて算出している参考値です。
- ✓ 本資料の財務諸表は明細を割愛しています。詳細な財務情報は決算短信もしくは決算短信補足資料をご覧ください。
<https://www.hoya.com/investor/kessan/>

Innovating For a Better Tomorrow

HOYA